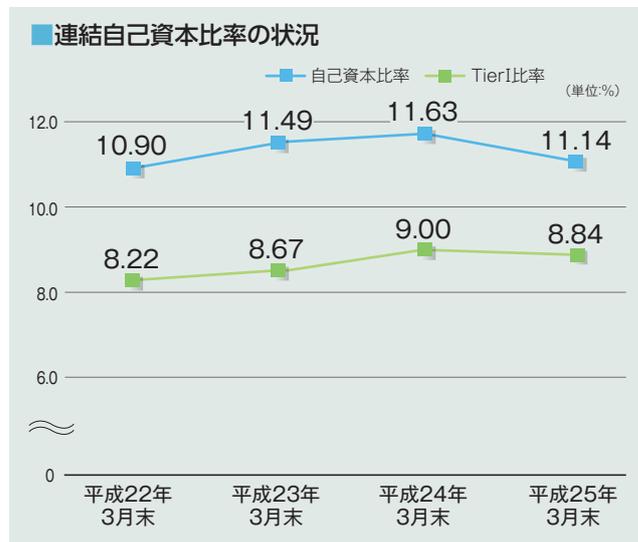
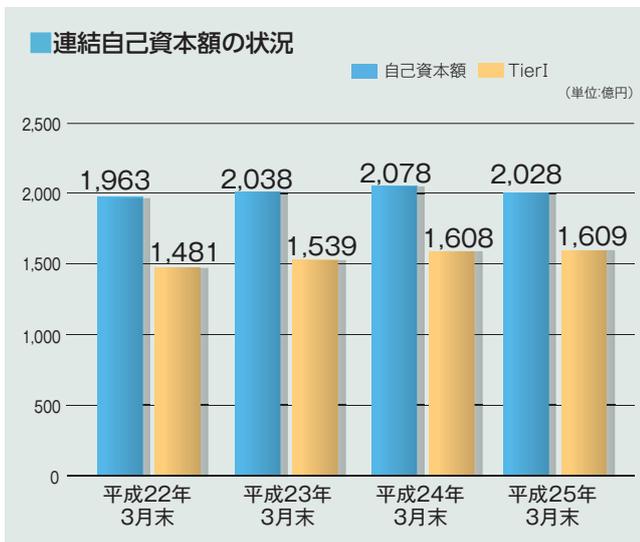


自己資本の状況

平成25年3月末においては、貸出金残高が増加したことなどから、リスクアセットは前期末比339億円増加しました。また、公的資金の一部返済等によって自己資本は前期末比50億円減少したことから紀陽ホールディングス連結での自己資本比率(第二基準)は11.14%(前期末比▲0.49%)となりました。



	平成22年3月末	平成23年3月末	平成24年3月末	平成25年3月末	平成24年3月末対比
自己資本額	1,963億円	2,038億円	2,078億円	2,028億円	▲ 50億円
うちTierI	1,481億円	1,539億円	1,608億円	1,609億円	1億円
うちTierII	482億円	498億円	469億円	418億円	▲ 51億円
リスクアセット	18,008億円	17,742億円	17,861億円	18,200億円	339億円
連結自己資本比率	10.90%	11.49%	11.63%	11.14%	▲ 0.49%
連結TierI比率	8.22%	8.67%	9.00%	8.84%	▲ 0.16%
繰延税金資産額	333億円	287億円	170億円	55億円	▲ 115億円
TierI対比	22.5%	18.6%	10.5%	3.4%	▲ 7.1%

配当方針

利益配分に関しましては、銀行持株会社の公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質の強化のために、適切な内部留保の充実をはかりつつ、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期の配当につきましては、普通株式1株につき年間3円とし、優先株式については所定の優先配当金をお支払いさせていただきます。

また、当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、当社子会社である株式会社紀陽銀行と合併を予定しており、当社株式10株につき紀陽銀行株式1株を割り当てることを予定しております。このため、次期の配当につきましては、普通株式1株につき、平成25年3月期と同額となる30円を予定しております。

格付の取得

「格付」とは、第三者の格付機関が、銀行や企業などの「安全度」をランク付けしたものです。

紀陽ホールディングスおよび紀陽銀行では、株式会社日本格付研究所(JCR)から、格付の上位に位置する「A-」を取得しています。

また、紀陽銀行では株式会社格付投資情報センター(R&I)より、「A-」の格付を取得しています。

